

第12回男廿共同参画標語コンクール作品の数々

「ハーモニー=2音以上の音を同時に出した時に生じる融合音」どちらが強くても、弱くても、美しい音はかもし出せない。性別にかかわりなく全ての人がお互いの存在を尊重し、ともにつくりだす社会の仕組みは、全ての人に心地よいはず。この情報誌には、そんな思いがこめられています。



第12回男女共同参画標語コンクール入賞作品決定!





第12回標語コンクールは、コロナ禍のなか応募総数204首が集まりました。 残念ながらグランプリはありませんでしたが、審査の結果14作品が入賞しましたので、ご紹介します。 ※学校・学年は応募当時のものです。



【最優秀賞】

一般の部 最優秀賞

「男」と「女」違うのなんてあたりまえお互い助け合い 生きやすい世界を

「男」には男にしかわからない辛いことや 悩みがある。「女」にも女にしかわから ない辛いことや悩みがある。だからこそ、 お互い助け合うことで生きやすい世界を 作ることが出来るんじゃないか。

真栄城 七海さん(沖縄中央学園)

小学生の部 最優秀賞

妹のぞうりは 青色 ぼくのぞうりは ピンク色

女子はピンク。男子は青と決めたのは誰? と思ったから。

香村 涼輝さん(北谷小学校5年)

中学生の部 最優秀賞

焦らずね!ゆっくり見つけよう 自分に合った活躍できる場所

自分の優れた能力に応じて活躍できる場所をゆっくり探すことの大切さを、伝えたい。 男女差別と言われ、やりづらい思いも、 LGBTQの方も老若男女問わずゆっくり変化 することの居心地良さを伝えたい。

宮本 海優さん(桑江中学校3年)

小学生の部 最優秀賞

男だって女だってきめられていない。 自分がきめる、自分だけの人生

男も女もきめられていていたらいやだ。 自分で決めたら楽しい人生

しまぶくろ かりんさん(北玉小学校2年)

【優秀賞】

一般の部 優秀賞

男女共にお互いに 尊重し合い 認め合おう

お互い否定するより認め合った 方が平和な社会になると思う

大浦 日菜さん(沖縄中央学園)

中学生の部 優秀賞

男は「かっこいい」女は「かわいい」
私と僕が言われたいのはその逆だよ

「なんで女の人ってだけでかっこいいって言われないんだろう?」 と疑問に思ったから。

比嘉 陽依さん(桑江中学校1年)

一般の部 優秀賞

見えないの? まだまだあるよ 男女差別

「男女差別なんてもうない」と思っている人がおおくなってきたので 色々と見て気づいてほしい

當山 裕矢さん(町内在勤)





小学生の部 優秀賞

女の子でも男の子でも 未来を決めるのは自分だけ

どんな人生にするか、どんな未来に するか決めるのは自分だけだから

比嘉 優里さん(北谷小学校6年)

小学生の部 優秀賞

男女 国せきなんて関係ない! みんな地球人

性別、どこで生まれたかで差別され るのはおかしい。みんな地球で産ま れたのに。

西田 琉空斗さん(北谷第二小学校4年)

小学生の部 優秀賞

女の子も男の子もみんな仲良く それがすてきな未来へつづく道

学校で毎日のように女の子と男の子が ケンカしているのを見るので、それが なくなってほしいと考えました。

玉城 彩優さん(北玉小学校4年)

小学生の部 優秀賞

「男らしさ」「女らしさ」じゃなく 「自分らしさ」が大事だよ

男だから女だからじゃなくて自分の やりたいことが一番大事

當山 優衣さん(浜川小学校5年)

小学生の部 優秀賞

「男子だからやってよ」 男子だからってやらなきゃいけないの?

> 男子だからという理由で何かを やらせるのが無くなって欲しい

大谷 四季さん(北谷小学校6年)

小学生の部 優秀賞

好きな色を好きな時に 身に付けれる 自由な世界

女子が男子によせた色をみにつけたら 変みたいな世界がいやだから。逆も!

前比嘉 杏梨さん(北玉小学校6年)

小学生の部 優秀賞

男の子もやさしく 女の子もやさしく いっしょに男女で支え合おう

> 男女いっしょにやさしく支え合おう という思いをこめました

傳道 侑李さん(北玉小学校4年)

第12回男女共同参画標語コンクール 旅墓状

応募総数 204首	一般の部	31首
	中学校の部	8首
	小学校の部	165首





第12回北谷町男女共同参画標語コンクール

小中学生については、性の多様性や男女共同参画をだいぶ理解していると感じました。 これまでの流れでみると、男女共同ではなく LGBT 関連の標語が増えてきている。町の取り 組み、社会全体の男女共同参画推進の結果により、ジェンダー視点でみると以前に比べ、だいぶ 男女格差は縮まってきているように思う。

今回の作品では「妹のぞうり、僕のぞうり」や「妻のあかぎれ」など身近な目線で表現され、「思 いやり」や「認め合うこと」が身近にあることを感じました。小学生の作品では、「男女で仲良く 遊びたい」との希望か数多く見られ、小学生らしい可愛さが表現されていました。

子ども達の明るい未来のために私たち大人が、今何をすべきか、考えさせられるものでした。

令和3年3月1日

伊波興治(男女共同参画会議委員) 総務部長(男女共同参画推進副本部長) 仲松美奈子(男女共同参画会議委員) 社会教育課長(男女共同参画推進本部委員)



男女共同参画の視点からの防災 ③北谷町での取り組み

ぼうさい北谷町では、様々な世代の「女性」を対象にした防災意識・知識の向上を図るために 楽しみながら取り組んでもらえる防災イベントや教室、講演会を実施してきました。 今回はこうした町内各地での取り組み事例を紹介したいと思います。

命を諦めないMy防災

避難行動や避難所生活において性差・年齢差などがカギになることも



上勢頭区自主防災会 「防災クイズ」 ○× 形式のクイズで 防災知識をチェック中

東日本大震災や熊本地震などの被災地では、若年層より高齢者、男性より女性の被害者が多かったというデータがあります。

町内にお住いの方へ行った防災に関するアンケートでも「大きな地震や津波に襲われたら諦めると思う」という回答が高齢女性に多くみられました。

「諦めることは誰かを悲しませ、後悔させ続けてしまう」 おばあちゃんを助けて命を落としたお孫さんを想って「私が替わってあげたい」というおばあちゃん。

高齢者施設で利用者さんを、助けるため奔走したものの「私が手を離したから…」と後悔する職員さん。誰かの命を失うことは、誰にとっても耐えがたい悲しみです。

高齢だから、女性だからと理由をつけずに「命」に向き合って下さい。「私ひとりぐらい」ではなく「私だからこそ」の意識で災害対策してみませんか?

性差も年齢差も乗り越えて諦めずに互いが支え合うことが災害に強い社会・地域を作っていくことに繋がります。



砂辺区自治会ミニデイサービス 「**防災のお話し**」 ¥100 均グッズでできる 防災アイデアに興味津々

家庭での防災リーダーは主婦?!

お母さんは普段から防災しながら暮らしている!!

家庭での災害対策として、家具の向きや配置を考えたり備蓄品を保管することや火を使わずに調理する方法を工夫したり…と主婦(主夫)にできることがたくさんあります。

行政をはじめとする【公助】では、みなさんのお住まい、各家庭の内側の災害対策まで目が行き届きません。【自助】【共助】としてご自宅やご近所での防災に取り組んでください。

- ・防災家族会議で話し合う
- ・避難の方法や避難先を決めておく
- ・家庭での備蓄に取り組む





子育て世代だからこそ必要な防災 主婦だから気づく防災の知恵や工夫 災害時要配慮者になり得る人の傍に は平時から多くの「女性」が携わって います。



子どもと一緒に考える防災

災害時要配慮者は「いつも」身近にいる誰かです

災害時要配慮者 (避難行動要支援者含む) は災害発生時に何らかのサポートを必要とする人を言います。身体の自由が利かない人や情報を得ることが困難な人等です。

こうした支援を必要とする人たちの多くは「平時から」助けを求めている場合が多いのです。

特に乳幼児を含む子どもたちは、社会の大切な財産です。

子ども達の命を守ること、そして子ども達自身が命の大切さを学ぶこと

にも重点を置いて「楽しく・身に着く・考える」 防災教育プログラムも実施しています。



砂辺区自治会「親子 de 防災あそび」 いざ!ものカードゲーム 災害時持出し品を子ども 自身が選び、その重さを 実感!

防災イベントを通じて、子ども達が自ら考えて実践できるような「防災 視点」を育むことができました。同時に子ども達の命に向き合う、真剣 な取り組みが保護者の防災意識にも影響を与えたようです。

子どもの持つ【自助】の力は、大人の想像以上!自由な発想や発見から私たち大人も学ぶことがたくさんありました。



美浜区自主防災会
「防災なんでも体験会」
食品ラップ等の身近な
アイテムを用いて応急
手当を体験

安全な街づくりに男女共に取り組もう

防災意識を持ったひとり一人が集まって災害に強い街をつくりあげる!



中部社会福祉協議会職員研修

「**ボラセンワークショップ**」 次々と持ち込まれる個別 のニーズに対し全員で 知恵を絞ります

現在、北谷町内では地域や職場で防災・災害対策に 取り組んでいる皆さんがいます。そこには女性の姿が 多くみられます。

- ●地域の自主防災会 11 行政区中 9 つの自主防災会が活動し、 1 組織が結成に向けて準備を始めています
- ●地区防災計画策定委員会 地域の安全な暮らしを住民自ら考えるため 地区の防災計画を作っています
- ●北谷町社会福祉協議会平時から住民の支援に携わる社協が災害時にどのように活動するのか。ボランティアセンターの運営を担う為に何が必要かといった課題に取り組んでいます。



上勢頭区自主防災会 「防災クイズ」 〇×形式のクイズで 防災知識をチェック中

命に性差はありません。誰もがたった一つ持つ命。防災こそ男女共同参画の視点で取り組んでください。

000

東京オリンピックとジェンダー

オリンピックは 1896 年アテネ大会からスタートしましたが、女性の参加は認められませんでした。第2回パリオリンピック大会で 1066 人の選手のうち、女性は 12 人 だけでした。その後も、アーチェリー、フィギアスケート、テニスなど、女性が参加できる種目は、大会を運営する男性が「女性らしいスポーツ」とみなした競技でした。

IOC(国際オリンピック委員会)では2014年に採択した、「オリンピック・アジェンダ2020」において、「女性の参加率 50%の実現」と「男女混合の団体種目の採用の推奨」を目標に掲げ、2020年東京大会ではこの方針に基づき、男女混合種目が新たに採用されることなどにより、女性アスリートの参加率はオリンピックで 48.8%、パラリンピック大会で40.5%と過去最高となる見込みです。

🚰 省 2020年東京大会で新たに採用された男女混合種目 🗠 🕃

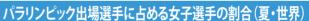
- 卓球・男女混合ダブルス
- 2 柔道 · 男女混合団体戦
- 3 陸上4×400m男女混合リレー
- 4 水泳 4×100m男女混合メドレーリレー





オリンピック出場選手に占める女子選手の割合(夏・世界)







【スポーツにおける女性の活躍】 🤇 検索 🥫

https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h30/zentai/html/honpen/b1_s00_01.html





若年層の性暴力被害予防

「モデルやアイドルになりませんか」と誘われたり、「高収入アルバイト」に 応募したあと、聞いていない・同意していない性的な行為等の「写真」や「動画」の撮影をされたりなどそれをきっかけに、若い女性が性的な被害を受ける問題が発生しています。

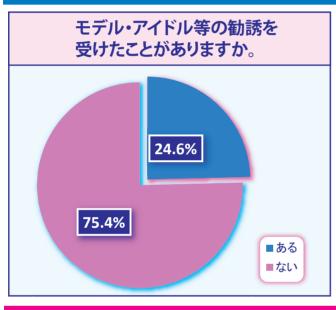
4月は、進学・就職などに伴い生活環境が大きく変わり、被害に遭うリスクが高まります。

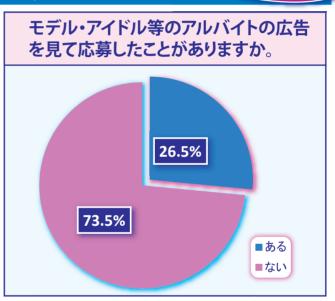
内閣府男女共同参画局

「令和元年度若年者を対象とした性暴力被害等の実態把握のためのインターネット調査」報告書より

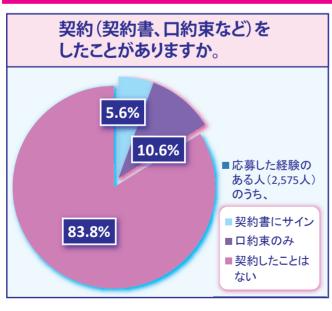


15歳(中学生を除く。)から39歳までの女性 20,000人へアンケート





4人に1人が勧誘されたことがあり、応募した経験もある。





内閣府ホームページ

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/jakunengekkan/index.html



性犯罪・性暴力でお悩みの方へ



あなたの不安に寄り添いながら支援をする、 公的な相談窓□があります。



JKビジネス

レイプドラッグ

酔わせて 性的行為を強要

SNSを利用した 性被害

セクシュアルハラスメント

* 同意のない性的な行為の強要はすべて性暴力です *

↑ プライバシーに配慮し、秘密は厳守します。安心して相談してください。

性犯罪・性暴力被害 相談窓口

性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター(内閣府)

性犯罪・性暴力に関する相談について、関係機関と連携し、産婦人科医療、 相談・カウンセリング等の心理的支援 捜査関係の支援 法的支援等を 行う公的な支援窓口です。(各センターによって支援内容は異なります) 全国共通番号 #8891

受付時間など、詳細は下記のページをご覧ください。

ワンストップ支援センター Q



性犯罪被害相談電話(警察)

性犯罪・性暴力被害等の相談に応じる警察の窓口です。

全国共通番号 #8103

【土日・祝日及び執務時間外】当直で対応します。

「AV出演強要」「JKビジネス」に関するトラブル

若年層を対象とした 性的な暴力の啓発(内閣府)

「AV出演強要」や「JKビジネス」の被害、相談窓口を紹介しています。

詳細は下記のページをご覧ください。

性的な暴力の啓発

Q



警察相談専用電話(警察)

全国共通番号 #9110

府県警察の本部の総合窓 口につながります(最寄りの警察署でも対応します)

犯罪被害の未然防止に関する相談等、各種相談に応じる警察の窓口です。

【土日・祝日及び執務時間外】 24時間受付体制の一部県警を除き、当直または音声案内で対応します。

性的画像を含むインターネット上の問題

(女性の人権ホットライン(法務局・地方法務局))

女性をめぐる様々な人権問題についての相談窓口です。性的な画像を含む インターネット上の人権侵害情報についても相談に応じており、削除依頼の方法 などの助言に加え、事案に応じてプロバイダ等に対する削除要請を行います。 **2**0570-070-810

【平日】午前8時30分~午後5時15分

違法・有害情報相談センター

インターネットトの名誉毀損、プライバシー侵害、人権侵害などに関する 書き込みへの対応や削除要請方法、その他トラブルに関する対応方法 などについて、アドバイスします。

https://www.ihaho.jp 【WEBフォームにて24時間受付しています】



職場におけるセクシュアルハラスメント

都道府県労働局雇用環境・均等部(室)

職場で受けたセクシュアルハラスメントについては、各都 道府県労働局雇用環境・均等部(室)にご相談(ださい。 https://www.mhlw.go.jp/content/000177581.pdf



日本司法支援センター(法テラス) 様々な法的トラブルの解決に役立つ適切な法制度や相談窓口を紹介します。

[法テラス犯罪被害者支援ダイヤル]

20570-079714

03-6745-5601

【平日】午前9時~午後9時 【土曜日】午前9時~午後5時 ※メールによるお問合せは、法テラスホームページで24時間受付中。



男女共同参画行政を担当して早1年が過ぎようとしています。勉強しないといけないことが多く、 Zoomで研修を受けてみたり、本を読んでみたり、資料に目を通したりと学びの1年でした。

"男女共同参画"という言葉にも慣れ、理解できるようになったことで、『ハーモニー』も無事 62号まで発行することができました。ご協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。

ハーモニーで紹介したい人・出来事などがありましたら、遠慮なくご連絡下さい。 たくさんの情報提供をお待ちしております。 (大城)

問合わせ先北谷町役場総務部町長室 **☎**(098)936-1234(内1110)